

# 「HIV検査普及週間」街頭キャンペーン 参加報告

■日時： 2017年6月4日(日) 13:30~15:30

■場所： 渋谷駅北口ハチ公前周辺(東京都渋谷区道玄坂2-1)

■活動： 啓発グッズ等の配布

■主催： 公益財団法人 エイズ予防財団

## 近藤常葉 (首都大学東京 看護学科4年)

活動内容としては、2時間で看板や旗を持って街行く人に普及を呼び掛ける人、パンフレット等(検査場所への地図、ウェットティッシュ、コンドーム)を配る人が1つのチームになり、ハチ公前の6ヶ所で活動しました。

【新規HIV感染者 1日4人】という看板が目にはいる人が多く、恥ずかしくて貰えない人も、エイズの検査への関心はある程度高まった実感を持ちました。パンフレットに関しては、意外と幅広い年代が受け取ってくれて、ニヤニヤしながらという感じではなく、受け取った後にじっとパンフレットを見る姿が見られました。検査の場所をそのまま聞く人もいて、問い合わせも増えたそうです。人通りが多く、右からも左からも来る人にパンフレットを渡すのはなかなかハードでしたが、看板やパンフレット、声かけを聞いて顔つきが多少でも変わる街の人達を見ることができて、活動の必要性を強く感じました。活動には大学1年生から社会人まで色々な方が参加されていたので、その人達の話聞くのもなかなか楽しかったです。

